

処理加工施設における 多用途利用の取組事例

令和5年2月
農林水産省 農村振興局
鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室

目次

ページ	所在地	事例	キーワード					
1	北海道 新冠町	北海道食美樂	ペットフード		シカ	自社製品 製造	原料供給	
2	山梨県 早川町	早川ジビエ処理加工施設	ペットフード		シカ	自社製品 製造		
3	兵庫県 朝来市	但馬のジビエ ココ鹿	ペットフード		シカ	自社製品 製造	原料供給	
4	奈良県 五條市	ジビエール五條	ペットフード	イノシシ	シカ	原料供給		
5	北海道 新得町	上田精肉店	皮革		シカ	原皮販売	なめし加工 委託	ペットフード 原料販売 (なめし革)
6	山梨県 丹波山村	丹波山村 ジビエ肉処理加工施設	皮革		シカ	なめし加工 委託	甲州印伝 原料販売 (なめし革)	
7	兵庫県 姫路市	夢咲鹿工房	皮革		シカ	原皮販売		
8	島根県 美郷町	おおち山くじら	皮革	イノシシ		なめし加工 委託	皮革製品 製造委託 (なめし革)	皮革製品 販売
9	(参考) 皮革利用する際の主なポイント							

北海道食美楽（北海道新冠町）

きっかけ

- 食肉に向くエゾシカのみを選別し搬入していたが、捕獲個体の埋却等処分に苦慮する近隣の行政やハンターからの要望に応じて、食肉利用に不向きな個体の受入れを開始
- 衛生上問題がない個体をペットフードとして有効活用するとともに、減容化の取組を併せて進めることで、捕獲個体の受入れ拡大と搬入個体の利用頭数アップを図りたい

取組内容

原料

【個体】食肉と同様、止め刺し後、概ね2時間以内に搬入
（衛生上、ペットフード利用には問題ない個体を利用）
【部位】スネ以外の肉、内臓（肝臓・心臓）、角、アキレス腱

製造

【法令】ペットフード安全法に基づく届出
【設備】総務省交付金を活用したペットフード製造ライン
【自社】添加物無添加のジャーキー・ぶつ切り等を製造
【供給】指定の部位、サイズ、カット・ミンチ加工、脂肪除去等、
ペットフード製造事業者の要望に応じた原料を出荷

製品

【販路】自社ペットフード専用販売サイト、ふるさと納税返礼品

効果

- 搬入エリアの拡大
（対象市町村数 2 → 6）
- 搬入頭数の増加
（取組前と比べて10倍）
- 搬入個体の利用頭数アップ
- 近隣地域の幅広いハンターとの連携強化
- 多用途利用による収益機会の拡大により、コロナ禍での食肉需要低下時の収益基盤の安定化



各種ジャーキー（外観）



モモ肉のジャーキー



アキレス腱のジャーキー



加熱用生肉（ロース・モモ等）
のぶつ切り

利用方法

ペットフード

利用獣種

シカ

利用形態

自社製品
製造

原料供給

早川ジビエ処理加工施設（山梨県早川町）

きっかけ

- シカ肉はペットの健康にも良いと聞いたため
- 高品質なペットフードの提供にも取り組むことで、ジビエブランドの認知向上に役立てたい

取組内容

原料

【個体】食肉向けと同様、止め刺し後、概ね1時間以内に搬入（食肉に不向きな個体の利用なし）、箱罾で捕獲した場合は興奮や傷による肉質悪化を回避するための一時養鹿を実施

【部位】肉（ロース・モモ・カタ・バラ）、内臓（肝臓・心臓）、骨、アキレス腱など

製造

【法令】ペットフード安全法に基づく届出

【設備】既存の熱風乾燥機（ジャーキー製造用）

【自社】利用部位や製法を生かした、犬・猫用で共通のシカ肉のカット・ミンチ、内臓・骨付きジャーキーなどを製造

製品

【販路】施設併設の直売所、自社販売サイト（食肉と共用）、ECサイト、ふるさと納税返礼品など

効果

- 1頭当たり利用率の向上による廃棄処理コストの削減と売上げの増加
- 食肉の顧客が併せてペットフードを購入する等、顧客の単価向上と顧客層の拡大
- 施設の知名度や食肉のブランド認知の向上
- ドッグイベント等出店時の集客効果



シカ肉の熱風乾燥工程



シカ肉のジャーキー



加熱用シカ生肉（ミンチ）



アキレス腱のジャーキー

利用方法

ペットフード

利用獣種

シカ

利用形態

自社製品
製造

但馬のジビエ ココ鹿 (兵庫県朝来市)

きっかけ

- 有害鳥獣として捕獲されたシカを資源として活用し、1頭でも廃棄を減らしたい
- 飼い主によるペットへの健康志向を捉え、シカ肉の栄養性や機能性の優位性を生かした添加物無添加のナチュラルペットフードを提供したい

取組内容

原料

【個体】食肉向けと同様、止め刺し後、概ね1時間以内に搬入
(一部は血抜き等が不十分で食肉は向かないが、衛生上、ペットフード利用には問題ない個体を利用)

【部位】食肉利用のみでは廃棄となる端肉、内臓(肝臓・心臓・肺)、骨、角、皮など

製造

【法令】ペットフード安全法に基づく届出

【設備】県の補助金を活用し、熱風乾燥機を導入

【自社】シカ肉のブロック・ぶつ切り・ミンチ、骨付き肉や内臓のジャーキー、シカ角のおやつ等を開発・製造

【供給】当日に処理し切れないほど捕獲できた場合、近隣のペットフード製造事業者へ原料として出荷

製品

【販路】施設での対面販売、自社ペットフード専用販売サイト、ECサイト、ふるさと納税返礼品など

効果

- 1頭当たり利用率の向上等による廃棄処理コストの削減と売上げの増加
- 食肉の顧客が新たにペットフードを購入(その逆も)することによる顧客単価の向上
- コロナ禍でのレストラン需要が落ち込む中、コロナ禍前と同様一定の収入確保に寄与



シカのスペアリブジャーキー



シカの心臓ジャーキー



加熱用シカ生肉
(ミンチ)



加熱用シカ生肉
(ブロック)

利用方法

ペットフード

利用獣種

シカ

利用形態

自社製品
製造

原料供給

ジビエール五條（奈良県五條市）

きっかけ

- 食肉処理加工に伴い生じる端肉の有効活用と、廃棄処理コストの削減のため
- ジビエブランドの認知向上と、新たな地元特産品の創出のため

取組内容

原料

- 【個体】食肉向けと同様、止め刺し後、概ね1時間以内に搬入（食肉に不向きな個体は利用なし）
- 【部位】食肉処理加工に伴い生じる端肉、内臓（肝臓・心臓・肺）、骨など

製造

- 【法令】消費者への販売は行わず、原料としての製造販売のみのため、ペットフード安全法に基づく届出対象外
- 【設備】食肉として解体・処理加工したものを、ペットフード原料として利用するため、ペットフード専用の設備なし
- 【供給】トリミングした端肉や部位ごとに分けた内臓等は、ペットフード製造事業者（県内4社、県外2社）に原料として出荷

効果

- 内臓や骨なども原料として有効活用することで、廃棄処理コストの削減
- ペット飼育者へのジビエブランドの認知向上による食肉販売への寄与
- 取引業者の増加（R4年11月から1社増）
- 原料供給先の市内事業者では、ジャーキーやふりかけなどの犬猫用おやつを開発・販売（ふるさと納税返礼品）
- イベント開催時の集客効果
- 地域住民への被害対策への理解醸成や捕獲活動の活性化



ペットフード原料
原料供給先での商品化
（上：あばら、下：袋詰めし冷凍した内臓）（上：シカ肉ジャーキー、下：イノシシ肉チップ）

利用方法

ペットフード

利用獣種

シカ

イノシシ

利用形態

原料供給

上田精肉店（北海道新得町）

きっかけ

- 精肉店としてエゾシカの肉質にこだわった処理を実践しつつ、廃棄処理費用を削減したい
- 原皮の一部は犬用皮ガムとして有効活用し、収入アップを図りたい

効果

- 1頭当たりの皮の廃棄費用約900円を削減
- 原皮販売（1枚数百円）による収益で、皮以外の廃棄物処理費用を補填
- 犬用皮ガムとしての利用による収入アップ

取組内容

原皮

- 【保存】エゾシカの解体に伴い生じた原皮は、水洗いし、塩漬けせずに冷凍保管
- 【設備】保管用の冷凍ストッカーを自費で導入
- 【販売】道内の原皮買取業者のうち、より高値で購入してくれる業者を開拓し、販売
- 【引渡】エゾシカを処理する約3か月間は、週1回、買取業者が施設を巡回し集荷

なめし

- 【他社】グループ会社で犬用皮ガムの原料として利用するため、化学物質を使わないなめしを実践する業者になめし加工を委託



剥皮後の1枚皮



剥皮作業の様子



ビニール袋での保管



犬用皮ガムの原料としてなめされた状態



一定サイズにカットされた皮ガム

利用方法

皮革

利用獣種

シカ

利用形態

原皮販売

なめし加工
委託

ペットフード
原料販売
(なめし革)

丹波山村ジビエ肉処理加工施設（山梨県丹波山村）

きっかけ

- 自治体より指定管理を委託されたジビエ事業の立て直しのため、シカの食肉以外のペットフード利用や、未利用部位の有効活用により、トータルでの事業収支の改善を図りたい

取組内容

原皮

- 【保存】首から上を撃ったシカのうち、一定以上の大きさを穴が開いていない原皮のみを塩漬けし、常温で保管
- 【設備】常温保管のため、保管用冷凍庫は不要
- 【発送】まとめて（10枚程度）宅配業者に依頼

なめし

- 【他社】県外業者になめし加工を委託
- 【活動】村の狩猟文化やジビエ産業を次世代に繋げるため、自社で皮のなめし体験講座の開催を検討

なめし革

- 【開発】自社でのオリジナル商品の開発を試行
- 【販売】返送されたなめし革は、県の伝統工芸である「甲州印伝」の原材料として皮革加工業者へ販売

効果

- 自社での残渣の焼却を含めた1頭当たりの利用率は、28%からほぼ100%にアップ
- 1頭当たりの皮の廃棄費用約150円を削減
- 県が取り組む甲州印伝の企業コラボに原皮を提供したことによるジビエブランドの認知度アップ



解体処理の様子



企業コラボにより甲州印伝で製作されたカップスリーブ



剥皮後の1枚皮

利用方法

皮革

利用獣種

シカ

利用形態

なめし加工委託

甲州印伝原料販売（なめし革）

夢咲鹿工房（兵庫県姫路市）

きっかけ

- 食肉利用のみでは利用率が低く、廃棄処理費用の負担が大きいため、シカ丸ごと1頭の活用を目指す一環としての皮革利用の取組

取組内容

原皮

- 【保存】広い部分に傷が付かないよう丁寧に剥いた原皮は水洗い後、塩漬けせずに冷凍保管
- 【設備】食肉以外を保管する既存の冷凍庫の空きスペースを活用
- 【作業】施設における解体・処理加工の役割分担の明確化により、多用途利用を可能とする作業の効率化を実現
- 【提供】県内外の皮革利用業者の要望に応じて、原皮の必要数量を確保し、提供
- 【引渡】月2回の頻度で、皮革利用業者が冷凍冷蔵車等により施設を巡回し集荷

効果

- 1頭当たりの皮の廃棄費用約30円を削減
- 食肉以外の有効活用を積極的に行うことによる1頭当たりの利用率の向上や収支の改善
- 食肉利用が困難な個体も皮革利用等として積極的に受け入れることで、地域における捕獲鳥獣の搬入促進に貢献

利用方法

皮革

利用獣種

シカ

利用形態

原皮販売



剥皮作業の様子



数枚の皮をビニール袋に入れ、冷凍庫で保管



皮革利用業者への引渡（軽トラックへの積込）

おおち山くじら（島根県美郷町）

きっかけ

- イノシシの皮革利用を通じて、地域住民の野生鳥獣による被害対策への意識改革を促し、地域住民が主役となる被害対策のためのネットワークを構築したい

取組内容

原皮

- 【保存】なめし加工業者の要望に応じて、ナイフで脂を除去した皮は、しっかり塩漬けし、2～3日後に冷凍保管
- 【設備】保管用冷凍庫を自費で導入
- 【発送】まとめて（10～20枚）宅配業者に依頼

なめし

- 【他社】小ロットかつ低コストでの委託可能ななめし加工業者を情報収集し、取引先として開拓

なめし革

- 【製造】返送されたなめし革を使った皮革製品の制作は、従来からレザークラフトに取り組む地域住民グループに依頼（グループが求める色や厚みの革を納入）
- 【販売】皮革製品は地元の道の駅や商業施設で限定販売

効果

- 住民による被害対策の理解促進・意識向上
- 地域内での繋がりや連帯感が生まれ、被害対策やジビエ利用の関係人口が増加
- 皮革利用の取組が報道されることで視察者や問合せが増加し、皮革製品の売上アップやジビエ販売のPRに寄与



台上的剥皮作業



脂除去後の原皮



皮内外に塩を塗布



（左）住民グループによる制作作業
（右）ペンケース等の皮革製品



利用方法

皮革

利用獣種

イノシシ

利用形態

なめし加工
委託

皮革製品
製造委託
（なめし革）

皮革製品
販売

(参考) 皮革利用する際の主なポイント

ここでは、処理加工施設が獣皮を皮革利用する際の主なポイントを記載しますが、具体的な作業や方法については、目的に応じた委託先のなめし業者や皮革製品製造業者等に十分確認した上で取り組んでください

剥皮・下処理

- ✓ 剥皮は個体をウインチで吊るすか台に載せて作業し、原皮に傷をつけないよう注意する
- ✓ 剥皮した原皮に残っている余分な肉や脂は、その後のなめしや染色作業に支障をきたすため、ナイフ等で丁寧に除去する
- ✓ 頭部や尻尾、イノシシであればヨロイ部分等を切除する
- ✓ 原皮を水洗いし、ノミ・ダニ・ウジ、汚れを落とす



保存・なめし業者への発送

- ✓ 原皮を腐らせないことを目的として、常温保存する場合は、塩を十分に肉面にまぶし、広げた状態で重ねて水気を抜く。冷凍・冷蔵保管する場合は、塩の処理は基本的には不要
 - ✓ 発送する際は、原皮をビニール袋等に入れて梱包し、水気や血が漏れ出さないよう注意する
- ※ 処理加工施設自らによるなめしについては、目的に応じたなめし方法の選択と作業工程・時間、必要な設備・器具、排水等の安全管理措置等を事前に十分確認し、その実施の可否を慎重に検討することが必要

主ななめしの種類	特徴
タンニンなめし	植物性のタンニンを使用し、工程に手間がかかり期間も長くなるが、丈夫で固めの仕上がりになるのが特徴。経年による革の色の変化を楽しみやすい
クロムなめし	クロム化合物を使用し、タンニンなめしに比べて短期間で仕上がる。柔らかい仕上がりになるのが特徴。経年による革の色の変化はあまりしない

主な獣皮の種類	特徴
シカ革	軽くて丈夫であり、しなやかさが特徴。バッグや衣類、小物等に使われるほか、印伝という漆を使った伝統工芸やセーム革の原料となる
イノシシ革	豚革と似た特徴があるが、豚革と比べて野生らしい荒々しさがあり、背中のだてがみの毛穴が目立つのも特徴。通気性に優れ、摩擦に強く丈夫な革

